

清澄

平成28年9・10月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1
© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津 (有)ブラザー印刷
送料共1部100円

お知らせ

10月

27日 14:00
お会式
27日 19:00
信行会(唱題行)
28日 5:40
曉天法要

11月

27日 18:30
信行会(唱題行)

12月

27日 18:30
信行会(唱題行)
31日 16:00
報恩経
23:55
除夜の鐘

9月13日 虚空蔵菩薩大祭奉修 「天瑞和尚御作御奉安300年」



日蓮大聖人の御遺文
『善無畏三藏抄』の中に、

「幼少の時より
虚空蔵菩薩に
願を立てて云く
日本第一の
智者となし給へ」

宗祖日蓮大聖人が当山で
ご修行の折、一心に祈願を
行った虚空蔵菩薩の大祭
が、9月13日に奉修されま
した。

午前8時より随時特別祈
禱が行われ、毎年お参りさ
れる栃木県無畏講(樋口周
二講元)様をはじめ、大勢
の参詣者がお参りになら
れ、終日、お経・木剣の妙

音が絶えない一日でした。

又、平成24年より、「一
人でも多くの方に虚空蔵様
の御利益を」という思いか
ら、虚空蔵菩薩御尊像左手
の摩尼宝珠(宗祖がたま
わった智慧の宝珠)より、
五色のお手綱を年に一度、
虚空蔵菩薩大祭のご聖日に
限り、導かせていただいで
おります。
2面に続く

1面より続く

午後2時より二宮別當を導師に、山務修法師出仕にて法要が営まれ、最後に宮崎執事長を修法導師に、参列者に対して特別加持祈祷が修され、全国各地より申し込まれた祈願の読み上げが行われました。



年参の栃木県無畏講様

1716年、天瑞和尚の手により作成された虚空蔵菩薩は、本年「御奉安三〇〇年」という記念の年であります。

例年ですと、閉堂の時間をもって大祭は終了となりますが、少しでも長く虚空蔵菩薩を参拝いただけるよ



うに、19時半まで特別に開帳をさせていただきます。また、18時半から19時半まで「星を観る会」の計画もありましたが、生憎の天候により中止となりました。



虚空蔵菩薩と結ばれたお手綱(上部)

今回「奉安三〇〇年」として、虚空蔵大祭にて法要を執り行いましたが、記念の年という意味では、今年度中がその年に当たる事になります。是非この三〇〇年という記念の年に、一度ご参拝いただけましたら、有り難く思います。

妙頂寺 度牒団参

平成28年8月21日・22日に、広島県広島市、妙頂寺(頂岳龍成住職) 頂岳直弘様と頂岳知弘様の度牒交付式が行われました。



度牒生のお二人は開会式終了後、祖師堂にて法式実習・読経試験を行いました。その間、住職や檀信徒の方々は御題目写経を行い、書いた写経は檀信徒の見守る中、住職により納経塔に納められ、引き続き山務員による諸堂案内を受けられました。

度牒生と檀信徒が合流し摩尼殿にて縁起説明及び開帳が行われ、夕食後には菘輪頭寿千葉県南部宗務所副長の法話、唱題行、映画鑑賞と続きました。明朝、度牒交付式が行われ、度牒を交付された二人は、とても晴れやかな顔で

証書と記念品を受け取られました。式典の最後には、二宮別當より度牒生に向けて、沙弥としての心構えのお話がなされ、度牒交付式は終了致しました。



清澄寺は日蓮大聖人が出家得度をされ、お題目を初めて唱えられた立教開宗の聖地であります。

この地で檀信徒の方々と共に度牒交付式を執り行える団参形式の度牒。師僧、檀信徒、度牒生の皆様で喜びを分かちあえるものとなりました。

本院改築

皆様の御支援により着工で
きました本院改築工事の間も
なく1年を迎えます。

外部は屋根工事や外壁の左
官工事もほぼ終わりに近づい
てまいりました。大玄関も屋
根工事が終わり、本院の顔が
現れてきております。早く足

場が撤去され素晴らしい外観
が現れるのが楽しみです。

毎月開催される建設委員会
でも中の内装などの話し合い
が行われ、来年3月頃の完成
に向けて進んでおります。

お陰様で浄財の勧募も進ん
でおります。引き続き支援を
よろしくお願い申し上げます。



外観を現してきた本院 (9月29日撮影)



海側より撮影



天井貼の状況

現在、清澄寺様(千葉県鴨川市)本院改築工事 施工中です。

伝統と革新の技で 歴史を紡ぎます。

より良い伽藍づくりをお手伝いさせていただきます。

第2回ものづくり日本大賞
経済産業大臣賞受賞
【チタン カナメ段付本瓦葺き】

2015
グッドカンパニー大賞
優秀企業賞受賞



※完成イメージパース

本社：〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地38-52 TEL.028-663-6300
【神奈川出張所・名古屋支店・神戸営業所・岡山営業所】 ◆北海道・青森・秋田・岩手・宮城・山形でのサービスを開始致しました。

社寺総合建築
株式会社 **カナメ**

●社寺新築・改修工事/チタン屋根/屋根地震対策/太陽光発電 etc.
カタログ(資料請求)・点検・見積無料 www.caname-jisha.jp

第2回 僧道林

9月5日から9日までの4泊5日の日程で、当山信育道場・研修会館を会場として平成28年度第2回僧道林が開催されました。



二宮別當を林長とし、主任・村井惇匡師を始め教職員7名が26名の林生の訓育に務められました。期間中、出身や年齢、僧侶を志した動機も異なる人々と触れ合う中で、より

一層自分自身の信仰心を高めると共に、法要を行う上で必要な技術を磨きました。

秋季彼岸会

秋季彼岸会の供養が、9月19日より25日迄の1週間、朝勤にて回向され、迷う心を清浄にする仏道修行、お題目を唱えて心を磨く1週間となりました。



お彼岸の卒塔婆供養をされる宮崎執事長

全国の檀信徒の皆様より申し込まれた沢山の卒塔婆は、彼岸明けに萬霊塔に建立、ご回向がなされました。

清澄案内処

本年7月より清澄・四木地区活性化の一環として、参道に清澄案内処がオープンしました。



鴨川市地域おこし協力隊の鹿野光久様ご夫妻が中心となつて地域住民の協力により、空き店舗を利用し、参拝される方々に清澄に伝わる話や清澄寺を中心とした散策マップなどのリーフレットを用意し、参拝者の憩いの場として提供されております。土・日・祝日のみですが、参拝される際、どうぞお立ち寄り下さい。

台風被害II

本年は台風の当り年なのか、お盆以降9月にかけて台風が立て続けに房総半島に上陸または接近しました。中でも8月22日に上陸した台風9号は、清澄寺も祖師堂前の看板が倒壊、房総スカイライン

ン入口交差点に設置している看板が落ちるなど被害に遭いました。 当時は参拝者もなく、人的被害は



外房スカイライン入口看板



祖師堂前看板

ありませんでしたが、改めて自然の脅威を感じました。

お盆

お盆以降ぐずついた天気が続き、農作物にも影響が出始めております。

いつもは天気の良い秋のお彼岸ですが、その一週間はほとんど雨で、特に中日の9月22日が土砂降りとなり、鴨川市も一部に避難勧

告が出たほどでした。

参拝された方々は口々に「こんな雨の続くお彼岸は初めて」とおっしゃっておりました。

さて、10月27日は日蓮大聖人第735遠忌報恩御会式が当山で奉修されます。皆様のご参拝を山務一同お待ち致しております。